

ムーミンたちの、優しくてちょっと不思議な世界へようこそ!!

©Moomin Characters™

MOOMIN

ムーミンハウス をつくる

組み立てガイド

8





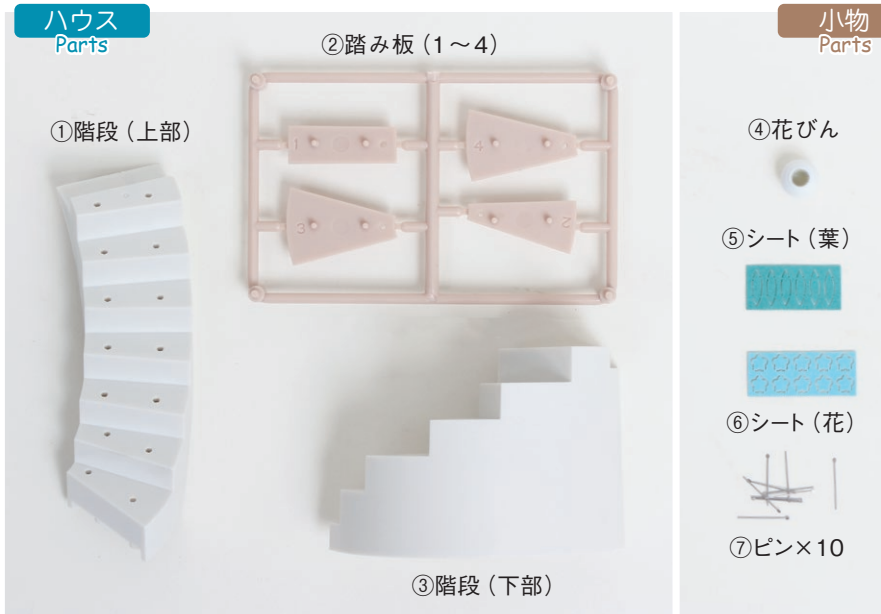
1階の階段と



ダイニングルームの花びんを組み立てる



<http://deagostini.jp/app/moo/>



使う道具

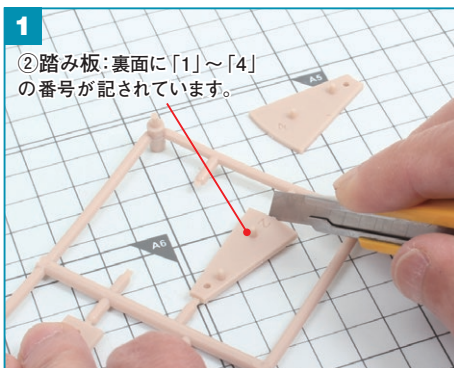
- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ (240番)
- ようじ
- カッターナイフ
- カッティングマット
- 絵皿 (紙皿でも可)
- マチ針など
- 筆
- 固形石鹼 (液体石鹼でも可)
- アクリル絵の具
 - ・第5号付属のバートアンバー (茶)
 - ・ホワイト (白)
 - ・ネーブルスイエロー (黄)
 - ・ビリディアン・ヒュー (緑)
- キッチンペーパーなど

あると便利な道具

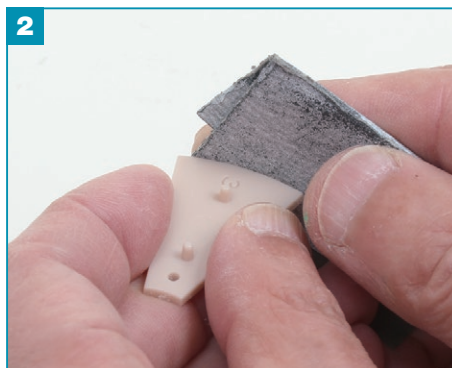
- ピンセット
- ニッパーか万能バサミ
- 洗濯バサミ



1階の階段の組み立て



②踏み板(1~4)の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。



切り口に紙ヤスリをかけて平らにします。

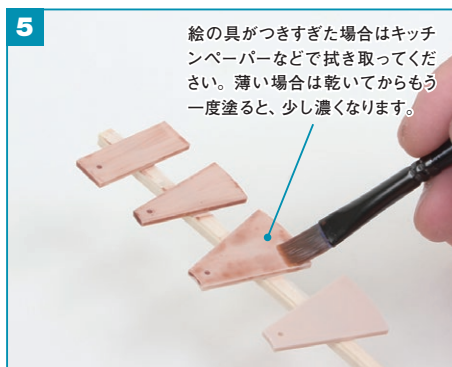


踏み板を着色します。第5号付属のバートアンバー(茶)を、約10倍の水で薄めます。



※石鹼の界面活性剤によって、絵の具が弾かれにくくなります。絵の具に石鹼水を加えてもよいでしょう。

絵の具を筆に取り、水を垂らした石鹼を3、4度などで、絵の具に石鹼水を含ませます。



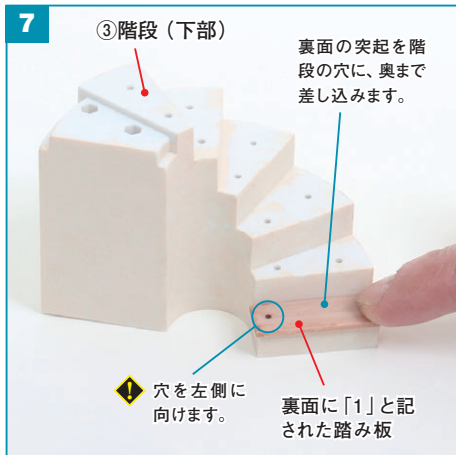
絵の具が付きすぎた場合はキッチンペーパーなどで拭き取ってください。薄い場合は乾いてからもう一度塗ると、少し濃くなります。

石鹼水を含ませた絵の具を踏み板に塗ります。

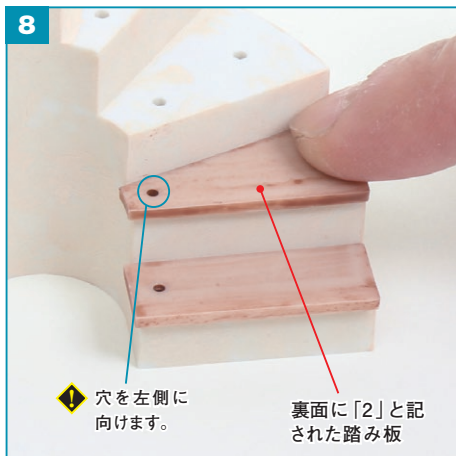


⚠ 厚みと裏面のふち約3mmも着色します。

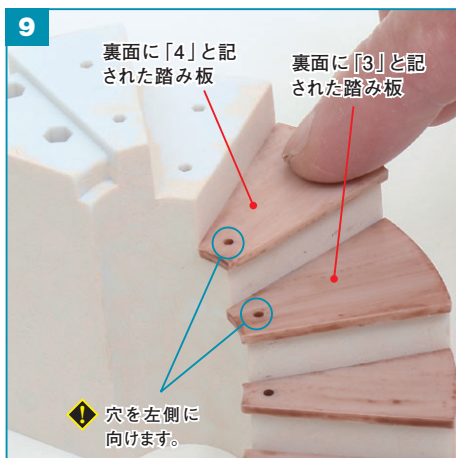
組み立て後も見える部分なので、踏み板の厚みも塗ります。また、裏面のふち約3mmも着色します。



③階段 (下部) の一番下の段に、裏面に「1」と記された踏み板を設置します。裏面の突起を階段の穴に差し込んでください。



階段 (下部) の下から2段目に、裏面に「2」と記された踏み板を設置します。



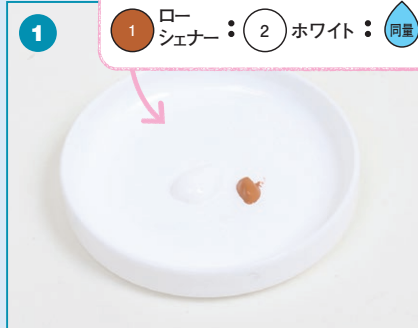
さらに、「3」「4」と記された踏み板を下から順に設置します。

STEP UP!

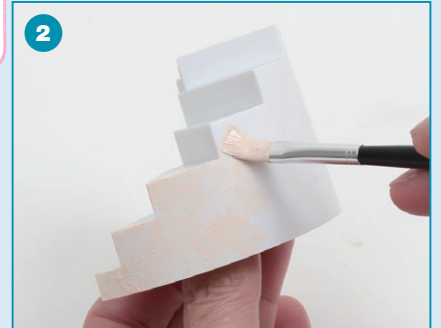
ステップアップ

階段を着色して質感を高めよう

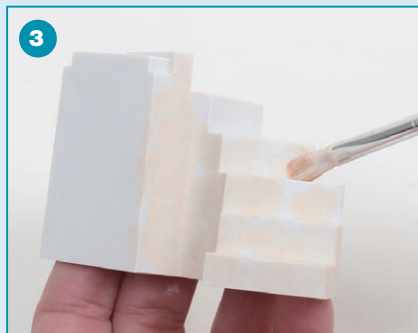
白い階段もきれいです。もうひと手間かけて着色すると質感が増します。白色に茶色を加えた絵の具を用意し、叩くようにして塗りましょう。



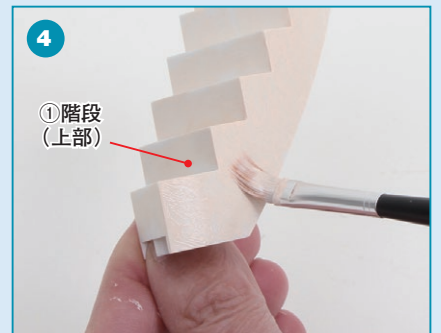
「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



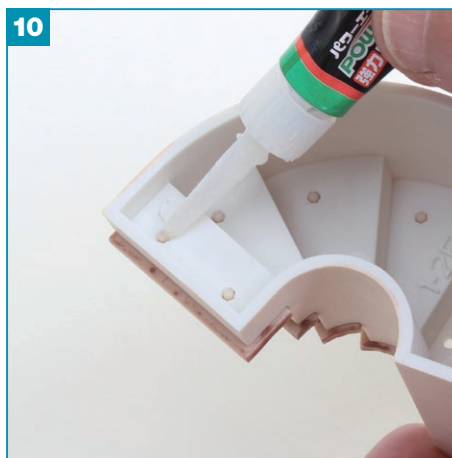
4と同じ要領で石鹸水を含ませてから、階段 (下部) に塗ります。筆先で叩くようにして塗り、絵の具の凹凸をつけるのがコツです。



階段 (下部) の、踏み板を接着する面以外を塗りましょう。



同様に、①階段 (上部) の踏み板を接着する面以外も塗ります。



階段 (下部) の内側から、各踏み板の突起の周囲に少量の瞬間接着剤をつけます。

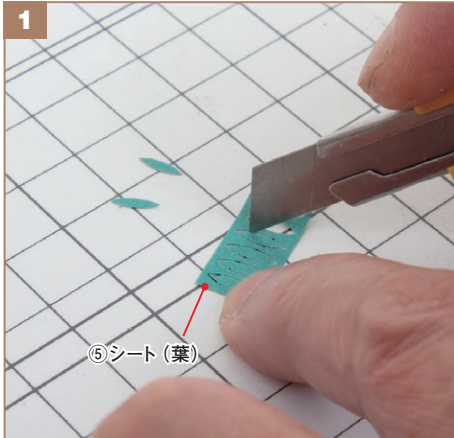
今号の
完成

1階の階段の下部に踏み板が加わりました。①階段 (上部) は、次号で下部と組み合わせ、優雅な曲線を描く階段を組み立てていきます。

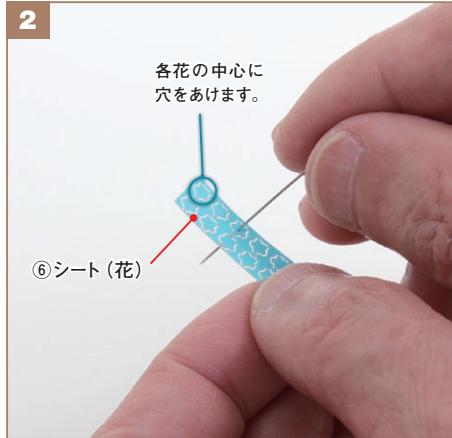




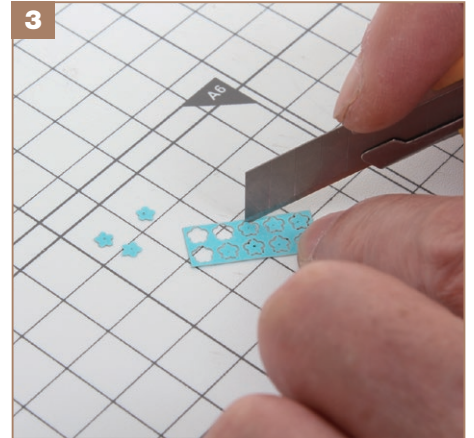
ダイニングルームの花びんの組み立て



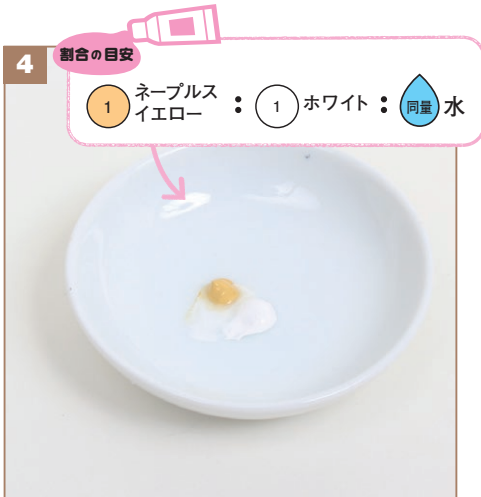
⑤シート(葉)の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。小さいので紛失しないように注意しましょう。



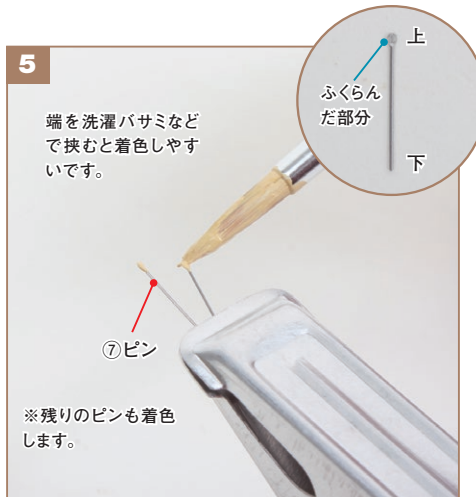
⑥シート(花)の各花の中心に、マッチ針などを刺して穴をあけます。



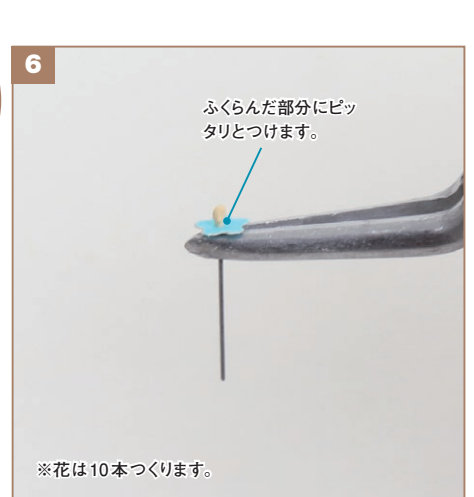
シート(花)の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。小さいので紛失しないように注意しましょう。



「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



⑦ピンはふくらんだ部分が上になります。④の絵の具をピンのふくらんだ部分に塗ります。



ピンの下端を花にあけた穴に通し、花を上へ引き上げます。



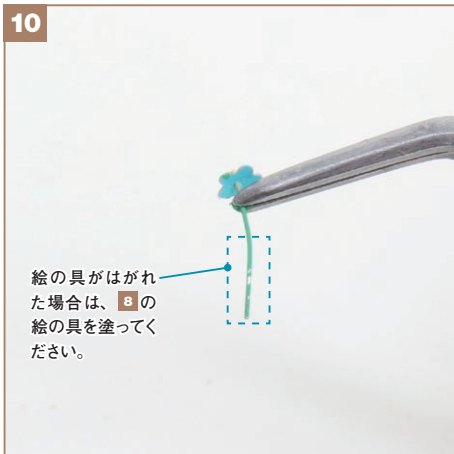
花の裏側からようじの先などでボンドを少量つけ、花が落ちないようにします。



茎の部分を着色します。「割合の目安」を参考に絵の具を混ぜましょう。



⑧の絵の具を、ピンの花より下の部分に塗ります。



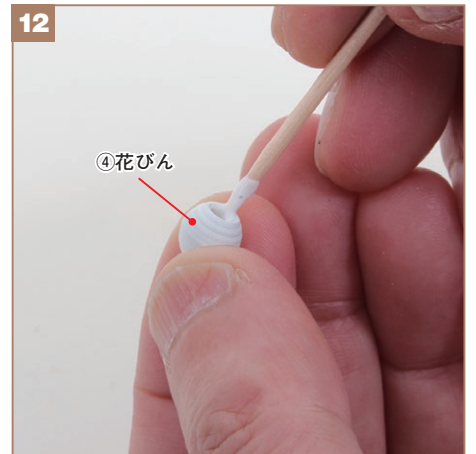
絵の具がはがれた場合は、8の絵の具を塗ってください。

絵の具が乾いたら、茎の部分が自然になるよう、バランスよく曲げます。



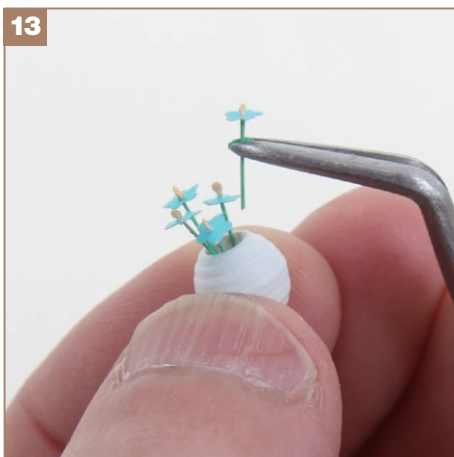
花は、長いものと短いものをバランスよく用意しましょう。ピンを切る際には万能バサミやニッパーを使うとよいでしょう。

花びんに入れたときに長さが揃わないよう、ピンを切って長さを変えます。



④花びん

④花びんの内側に、ようじなどを使ってボンドをたっぷりつけます。



花びんの中に花をバランスよく差します。10本だと多い場合は、好みで本数を減らしてください。



切り分けた葉に少し丸みをつけてから、花の間にバランスよく差して完成です。

今号の
完成



花びんの花は、ワスレナグサをイメージしたものです。ダイニングテーブルなどに飾って彩りを加えましょう。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



1階の階段と シャンデリアを組み立てる



<http://deagostini.jp/app/moo/>



小物
④ランプ

使う道具

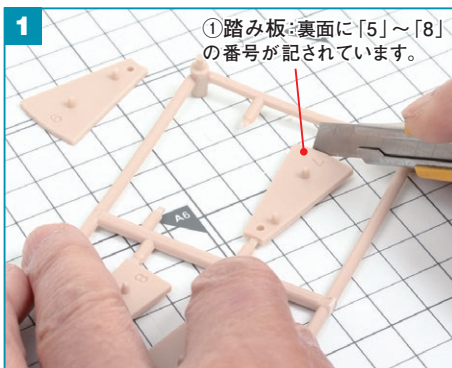
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ (240番)
- ようじ
- カッターナイフ
- カッティングマット
- 両面テープ
- 三角定規など2枚
- 絵皿 (紙皿でも可)
- 筆
- 固形石鹸 (液体石鹸でも可)
- アクリル絵の具
・第5号付属のバートアンバー (茶)
- キッチンペーパーなど

あると便利な道具

- ピンセット
- ラジオペンチ



1階の階段の組み立て



①踏み板 (5~8) の継ぎ目をカッターナイフで切って外し、切り口に紙ヤスリをかけて平らにします。



②水を垂らした固形石鹸を3、4度手で、絵の具に石鹸水を含ませます。



③石鹸水を含ませた絵の具を踏み板に塗ります。踏み板の厚みと、裏面のふち約3mmも塗りましょう。



④突起の周囲に瞬間接着剤をつけます。

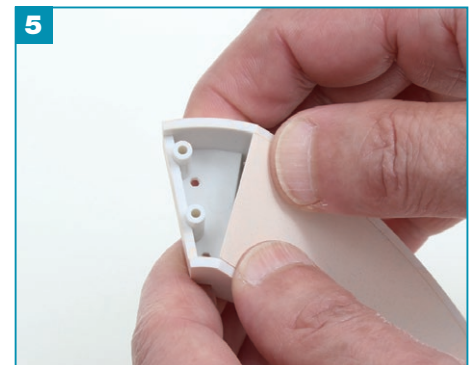
第27号の階段 (上部)

②裏板

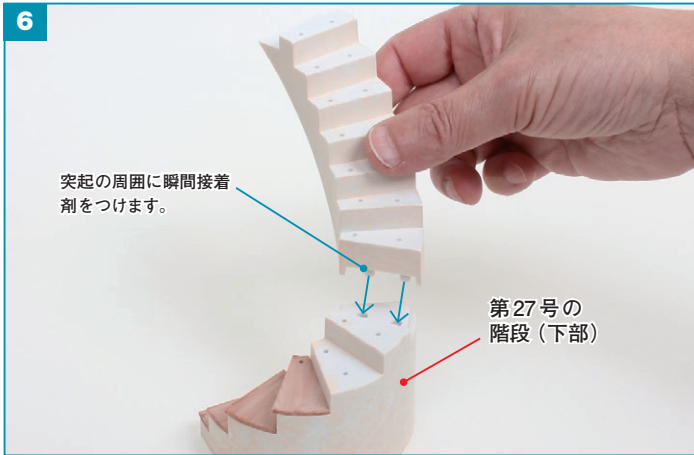
第27号で保管しておいた階段 (上部)と②裏板を組み合せます。裏板の突起の周囲に瞬間接着剤をつけてから、階段 (上部)の内側の穴に差し込みます。



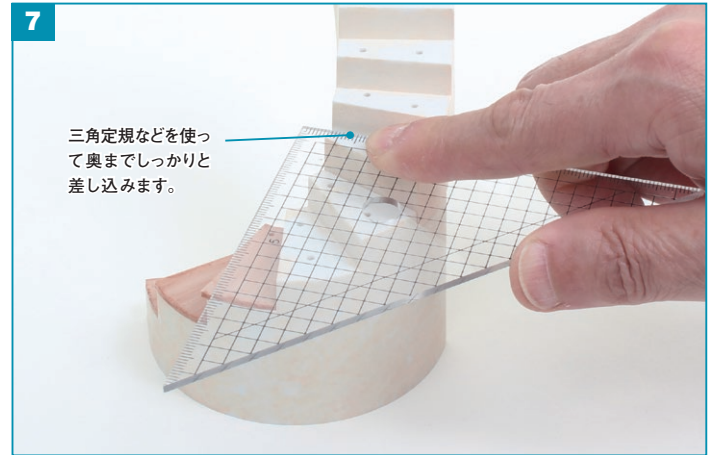
※裏板は、第27号123ページの「ステップ・アップ」のように着色してもよいでしょう。



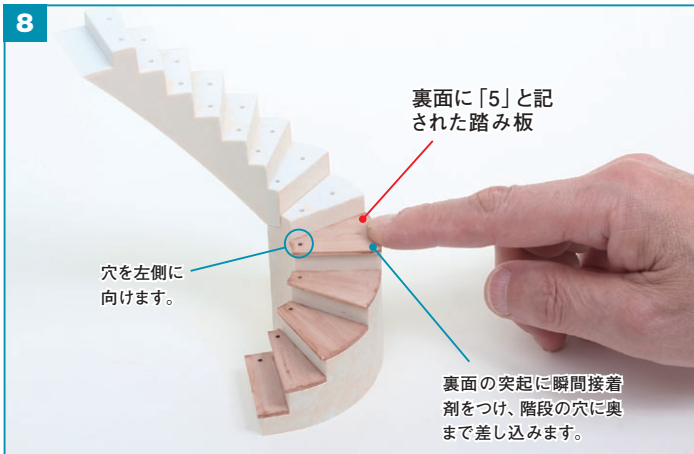
⑤裏板は、隙間ができないようにしっかりと押しえつけ、奥まで差し込みます。



階段(上部)と階段(下部)を接着します。階段(上部)の突起の周囲に瞬間接着剤をつけてから、階段(下部)の穴に差し込みます。



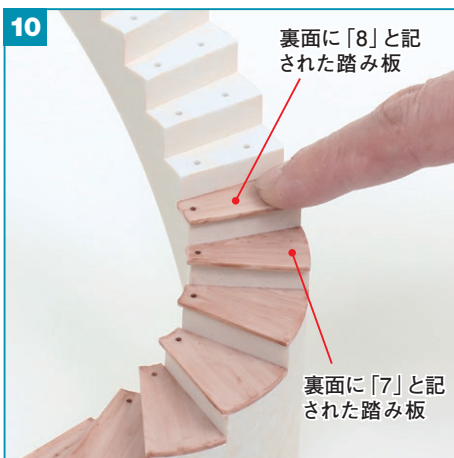
階段(上部)は三角定規などを当て、奥までしっかりと差し込みます。



階段(下部)の下から5段目に、裏面に「5」と記された踏み板を設置します。



同様に、下から6段目に、裏面に「6」と記された踏み板を設置します。



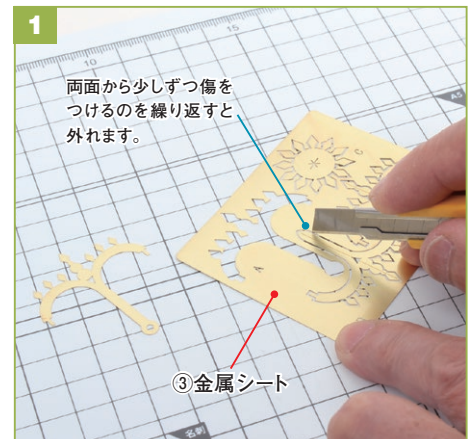
さらに、「7」「8」と記された踏み板を下から順に設置します。

今号の
完成

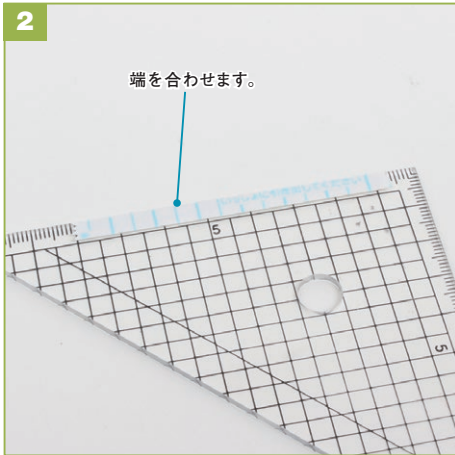
1階の階段の上下が組み合わされ、階段の形ができあがりました。次号では、残りの踏み板と手すりを設置して階段を仕上げます。



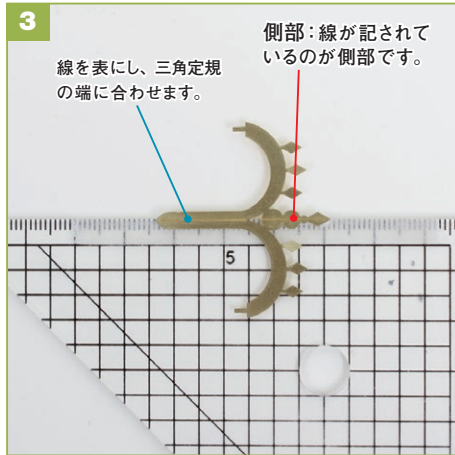
シャンデリアの 組み立て



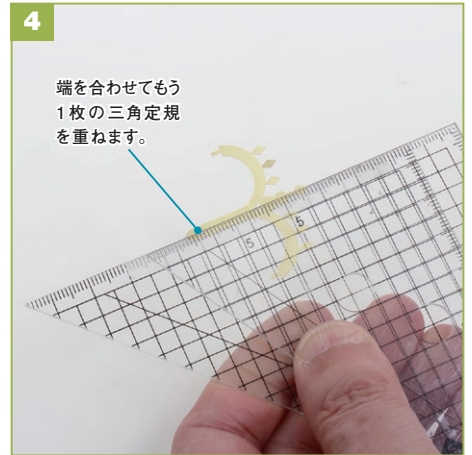
③金属シートの継ぎ目をカッターナイフで切って各パーツを外します。



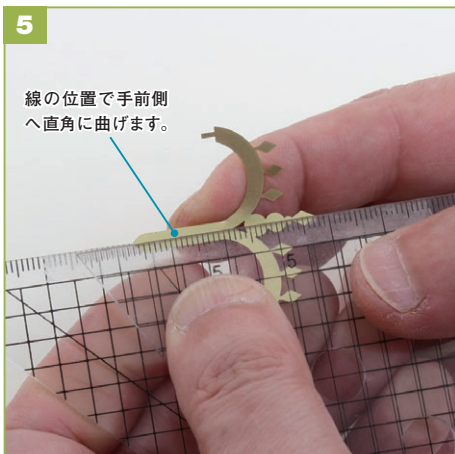
三角定規の端に合わせて両面テープを貼ります。



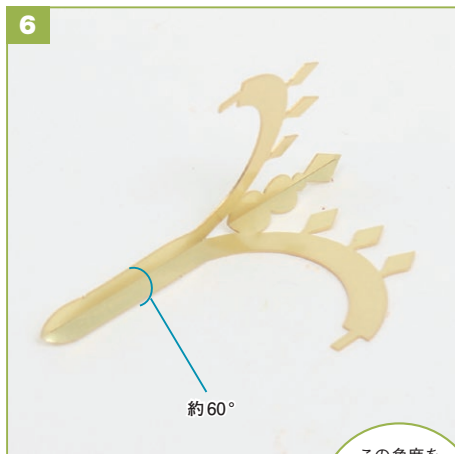
両面テープのシートをはがし、側部を仮止めします。側部の線を三角定規の端に合わせてください。



3で仮止めた側部の上に、もう1枚三角定規を重ね、側部を挟みます。



ずれないように三角定規をしっかりと押さえて挟み込みながら、側部を線の位置で折り曲げます。直角になるまで曲げましょう。

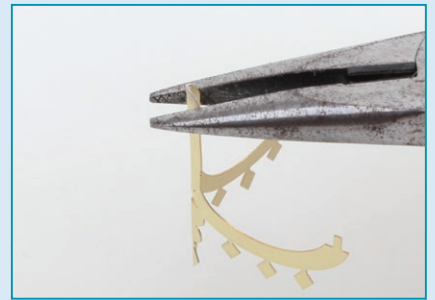


側部を三角定規から外し、約60°になるまで曲げます。2～6と同じ要領で、もう1枚の側部も曲げます。

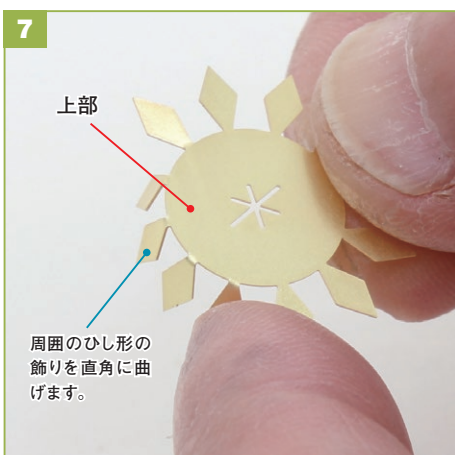
この角度を参考に合わせて。



STEP UP! 曲げにくい場合は
ペンチを使おう



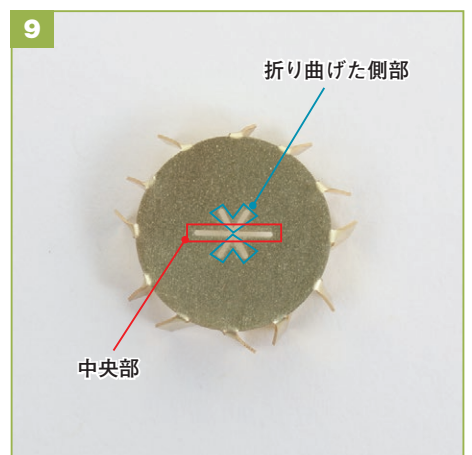
側部の先などが固くて曲げにくい場合は、ラジオペンチを使うとよいでしょう。曲げすぎたり傷をつけたりしないよう十分に注意してください。



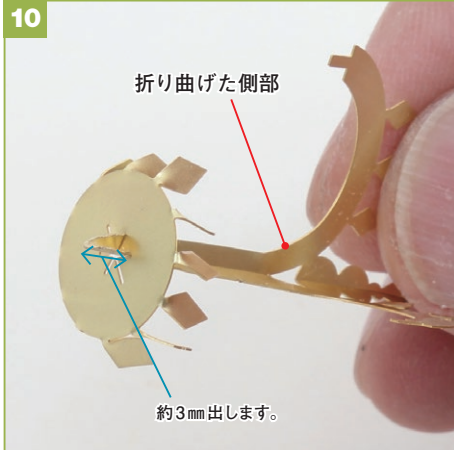
上部の周囲にあるひし形の飾りを、直角に折り曲げます。



折り曲げたひし形の飾りを、交互にバランスよくねじります。ひし形の飾りはシャンデリアから下がる飾りをイメージしたものです。

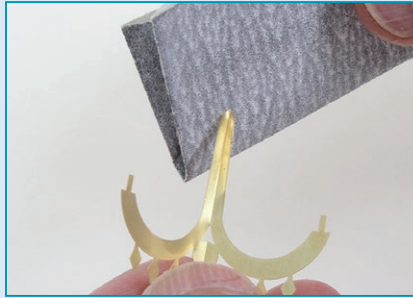


上部の切り込みの形を確認します。長い穴（赤線部分）に中央部を、その両側のV字形の部分（青線部分）に折り曲げた側部を、それぞれ差し込みます。

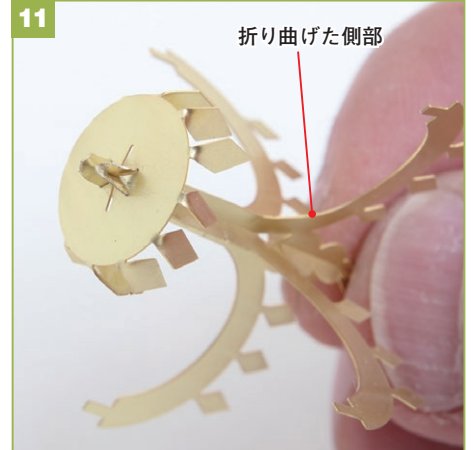


9の青線部分の切り込みに、折り曲げた側部を1枚差し込みます。

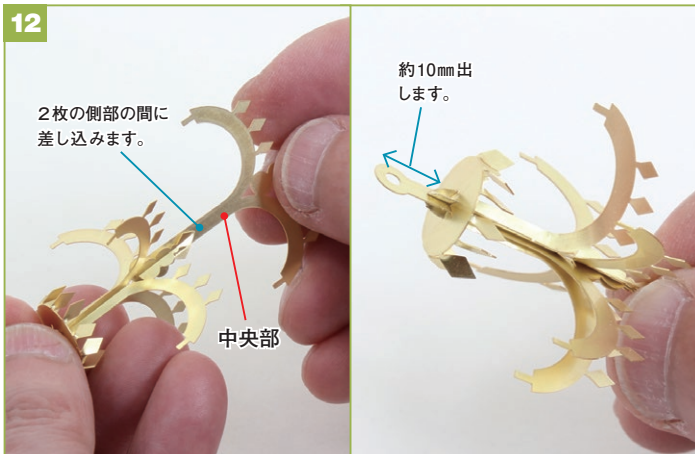
ADVICE
アドバイス 差し込みにくい場合は先を少し薄くしてみよう



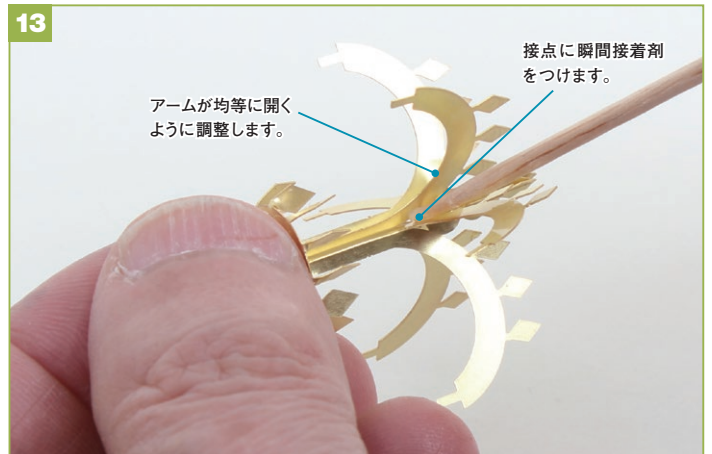
側部を差し込みにくい場合は、先端を紙ヤスリで少し削ります。先端に向けて少し薄くすると差し込みやすくなります。



10と同様に、上部の反対側の切り込みにもう1枚の側部を差し込みます。



9の赤線部分の切り込みに、中央部を差し込みます。



アーム（側部や中央部の曲線部分）がバランスよく開くように調整してから、側部と中央部の接点によじの先などで瞬間接着剤をつけます。



同様に、上部と側部や中央部の接点に瞬間接着剤をつけます。



アームのひし形の飾りを、交互にバランスよくねじりましょう。



シャンデリアの形ができました。次号でアームの突起にランプをつけます。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



1階の階段と



シャンデリアを組み立てる

組み立てのコツが満載!

組立サポート
動画を
チェック!



<http://deagostini.jp/app/moo/>

ハウス
Parts

① 踏み板 (9~13)



② 手すり (上部)



③ 手すり (下部)

家具
Parts

④ シェード×6

⑤ チェーン

⑥ ランプ×6

使う道具

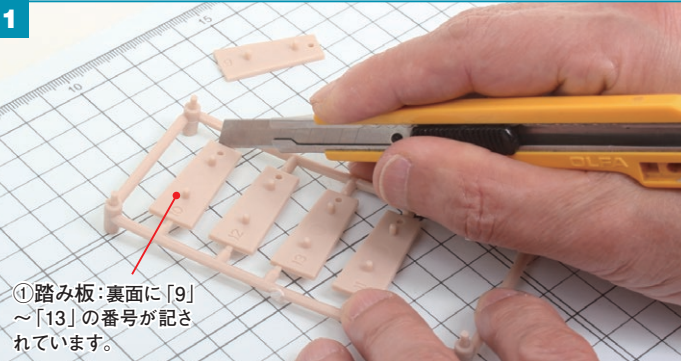
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ (240番)
- ようじ
- カッターナイフ
- カッティングマット
- 絵皿 (紙皿でも可)
- 筆
- 固形石鹸 (液体石鹸でも可)
- アクリル絵の具
- 第5号付属のパートアンバー (茶)
- キッチンペーパーなど

あると便利な道具

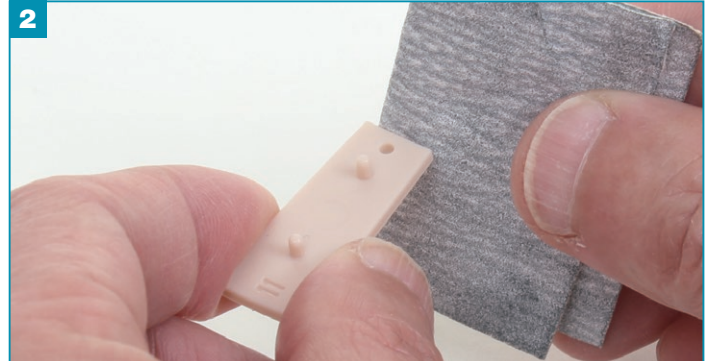
- ピンセット
- ラジオペンチ



1階の階段の組み立て



① 踏み板 (9~13) の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。



② 切り口に紙ヤスリをかけて平らにします。



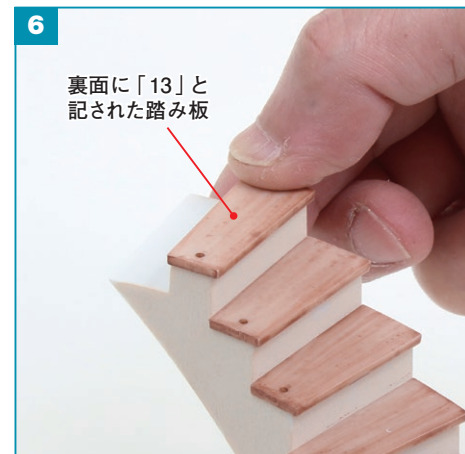
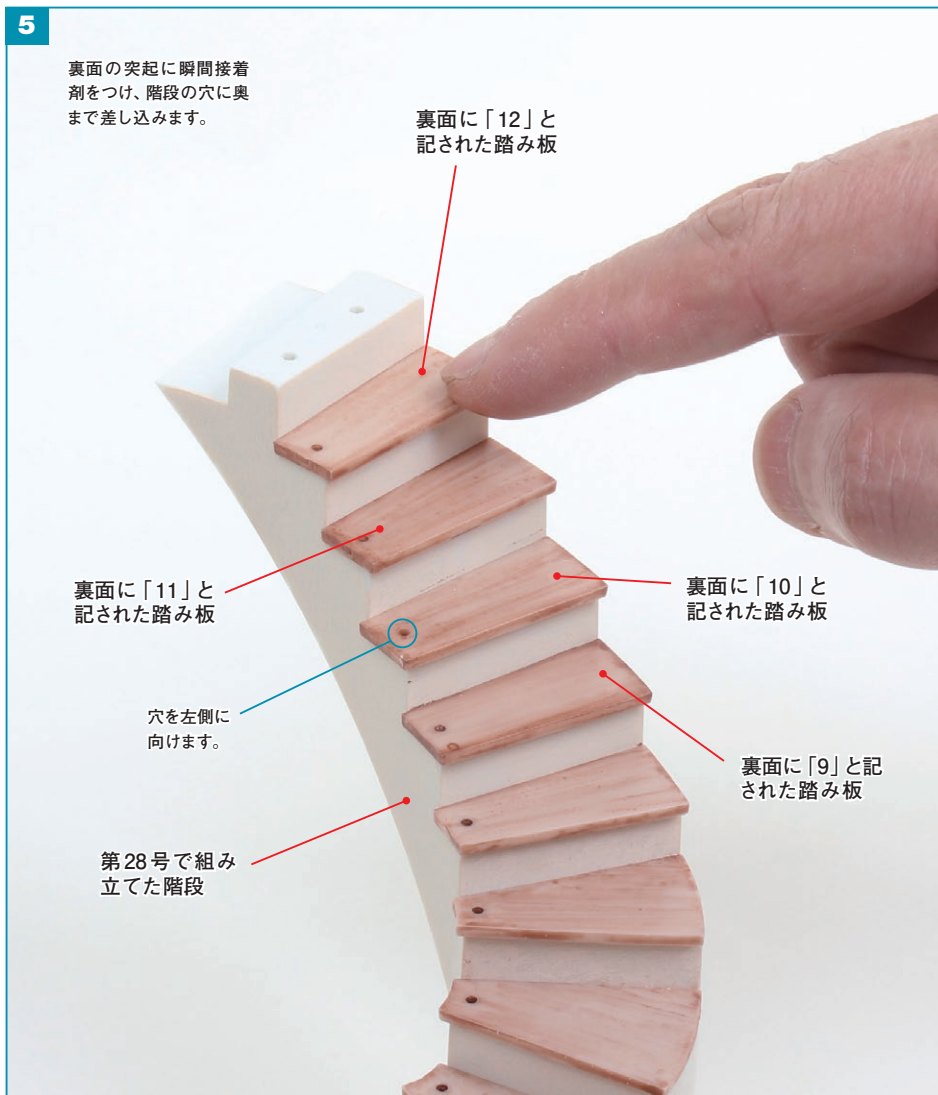
水を垂らした石鹸を3、4度なでて絵の具に石鹸水を含ませます。

第5号付属のパートアンバー (茶) に約10倍の水を加えて混ぜ、石鹸水を含ませます。



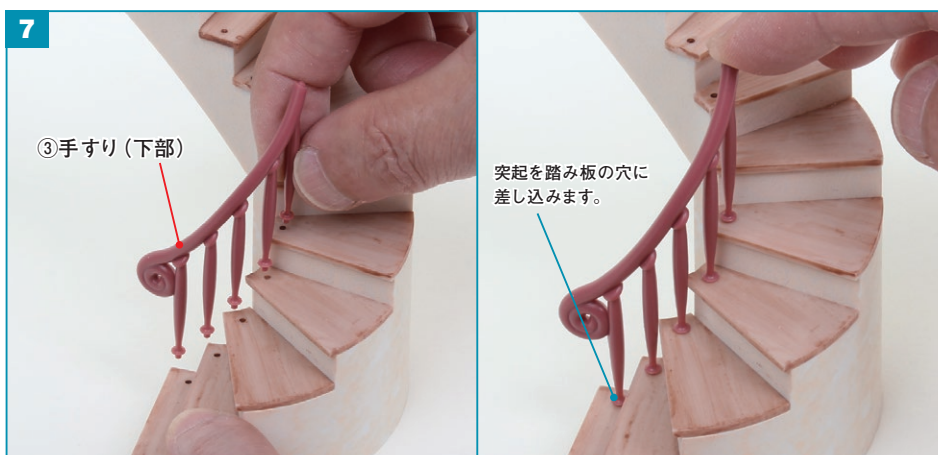
◆ 厚みと裏面のふち約3mmも着色します。

石鹸水を含ませた絵の具を踏み板に塗ります。踏み板の厚みと、裏面のふち約3mmも塗りましょう。



最上段に、「13」と記された踏み板を設置します。

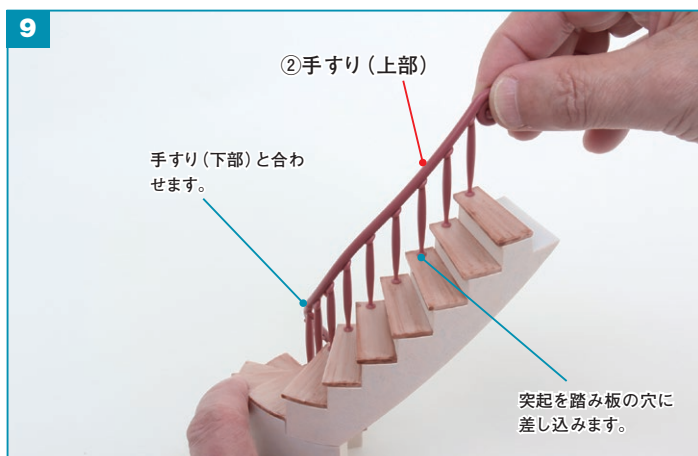
第27～28号と同じ要領で、階段の下から9～12段目に、各踏み板を設置します。



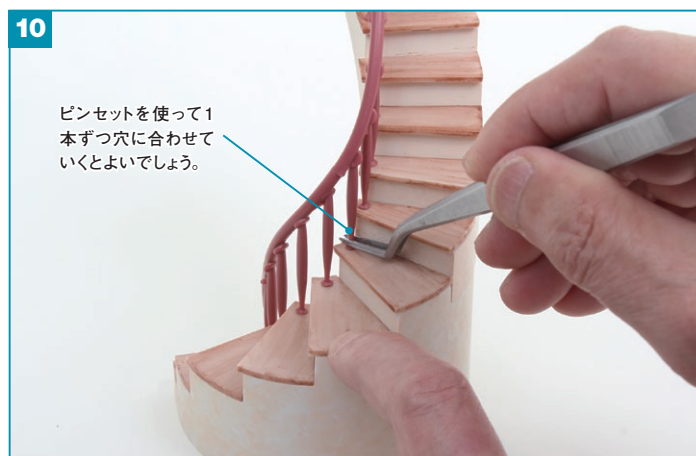
③手すり(下部)の突起を下から1～5段目の踏み板の穴に差し込みます。



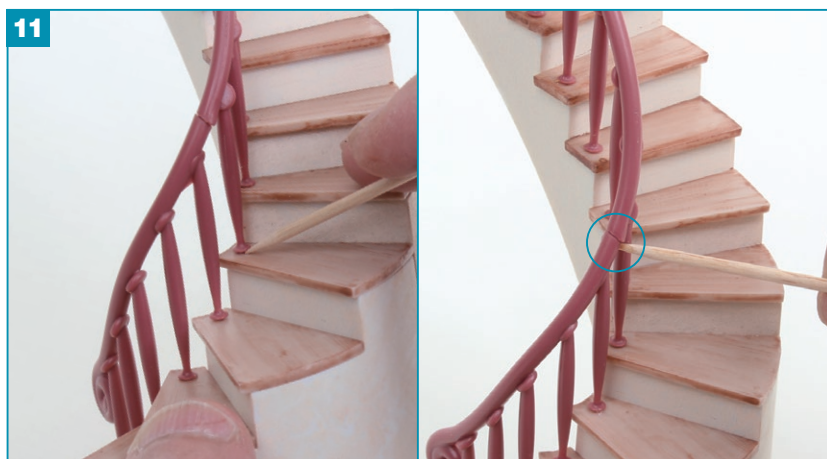
手すり(下部)と踏み板の接点に、ようじの先などを使って少量の瞬間接着剤をつけます。



7と同じ要領で、②手すり(上部)の突起を踏み板の穴に差し込みます。



手すりがずれてしまう場合は、1本ずつ穴に合わせていくとよいでしょう。



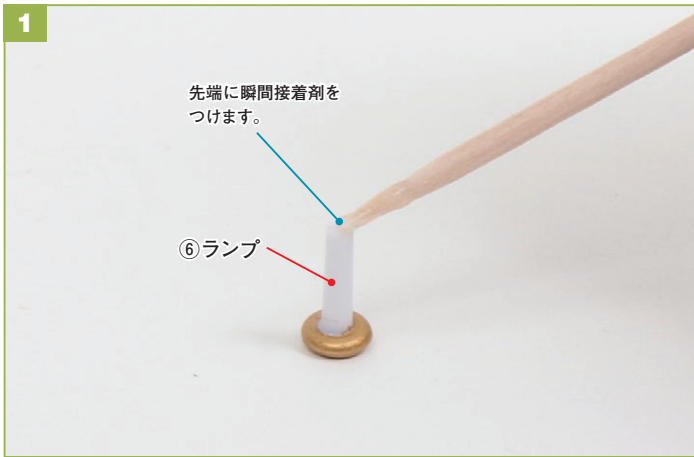
手すり(上部)と踏み板の接点(左写真)と、手すりどうしの合わせ目(右写真)に、ようじの先などを使って少量の瞬間接着剤をつけます。

今号の
完成

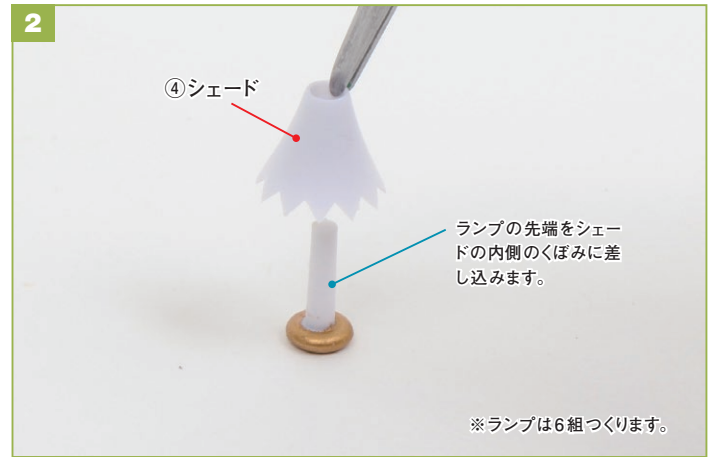
これで1階の階段の完成です。優美な曲線を描く階段は、リビングルームに設置します。



シャンデリアの組み立て



⑥ランプの先端に、ようじの先などを使って少量の瞬間接着剤をつけます。



ランプの上に④シェードを差し込みます。



第28号でつくったシャンデリアのアームの先の突起に瞬間接着剤をつけます。



アームの突起を②のランプの穴に差し込みます。



同様に、残りのアームの先にランプを1組ずつ接着します。



⑤チェーンの端のリングを少し開きます。



開いたリングをシャンデリア上端の穴に通してから、リングを閉じます。

今号の
完成

これでシャンデリアの完成です。シャンデリアは、1階のダイニングルームの天井に設置します。



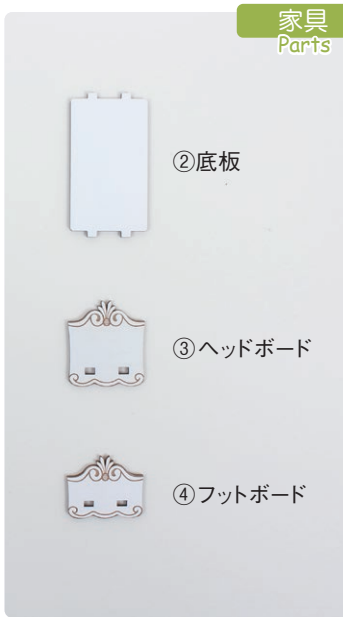


1階部分と ムーミンママのベッドを組み立てる



組み立てのコツが満載!
組立サポート
動画を
チェック!

<http://deagostini.jp/app/moo/>

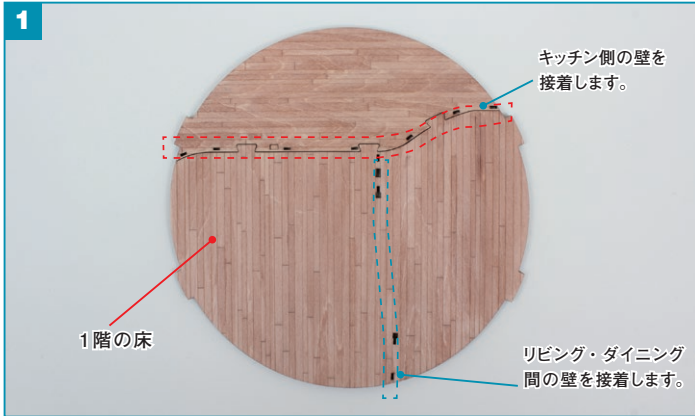


使う道具

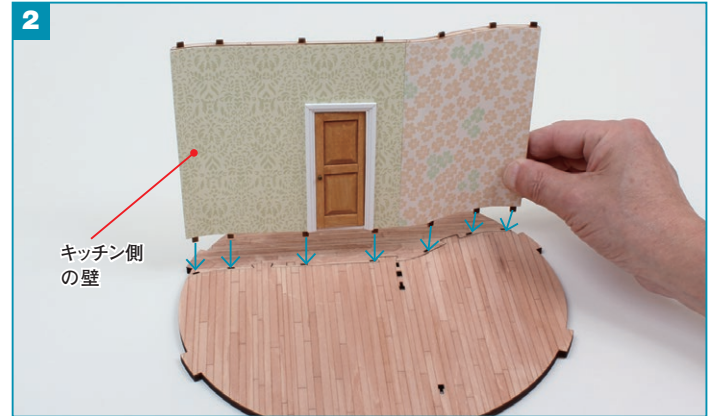
- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- 絵皿 (紙皿でも可)
- 筆
- アクリル絵の具
・第5号付属のバート
アンバー (茶)
- キッチンペーパーなど



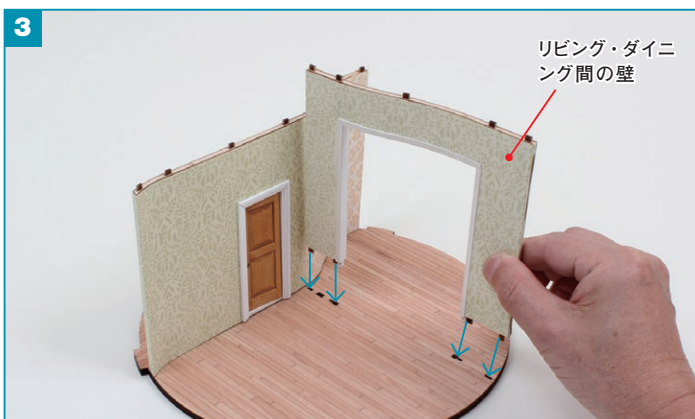
1階部分の組み立て



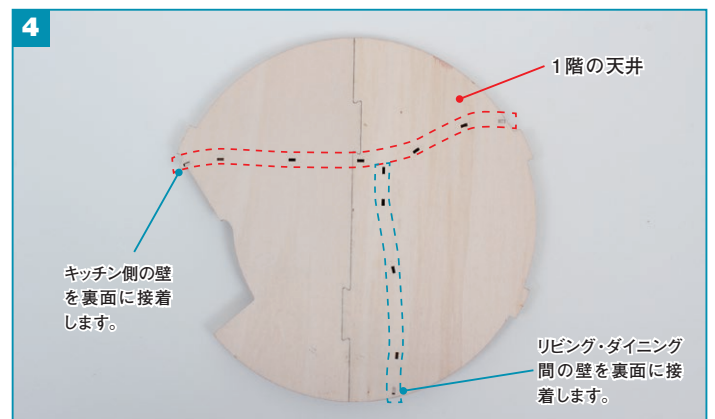
1階の床や壁、天井、階段を組み合わせます。まず、1階の床を用意し、壁をつける位置を確認します。



キッチン側の壁の下の突起を床の穴に差し込み、ボンドで接着します。



同様に、リビング・ダイニング間の壁をボンドで接着します。



1階の天井を用意し、壁の位置関係を確認します。

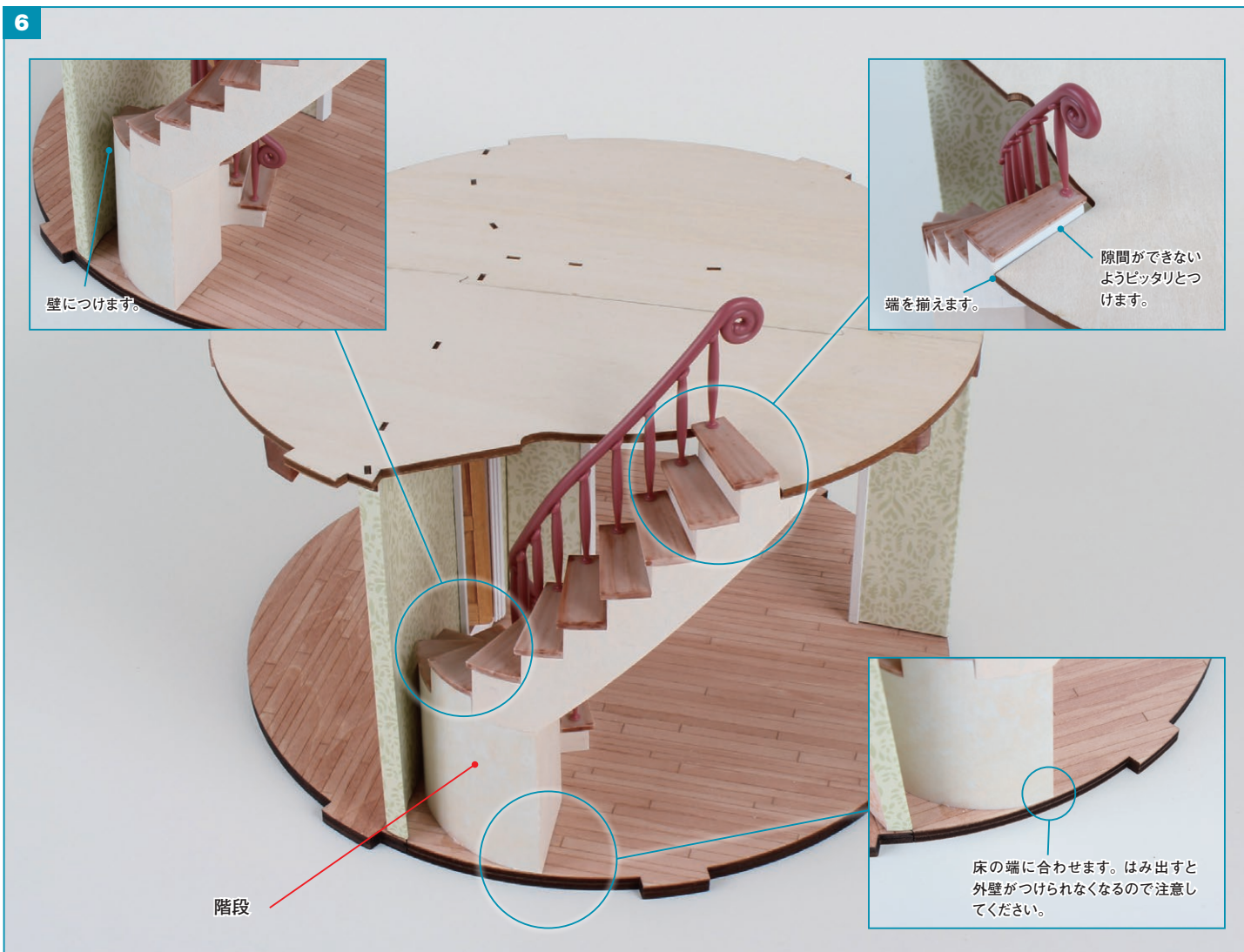


壁の上の突起を天井の穴に差し込み、ボンドで接着します。

ADVICE
アドバイス つけにくい場合は逆さまにしよう



壁の突起を天井の穴に入れにくい場合は、天井を裏返して置き、壁を逆さまにすると入れやすくなります。壁の端から少しずつ突起を入れていくとよいでしょう。



リビングルームに階段を設置します。まず、階段の位置を確認しましょう。



7
隙間ができないよう、しっかりと押さえて瞬間接着剤を乾燥させます。

階段を瞬間接着剤で接着します。階段上部は接着剤が乾くまで、隙間ができないようにしっかりと押さえましょう。



8
階段の外側は外壁をつける見えなくなります。

階段の外側は、床との接点に瞬間接着剤をつけましょう。接着剤が隙間に染み込んでいきます。



9
カッターナイフの刃に少量の接着剤をつけ、階段の底側にこすりつけます。床に接着剤がはみ出さないように注意しましょう。

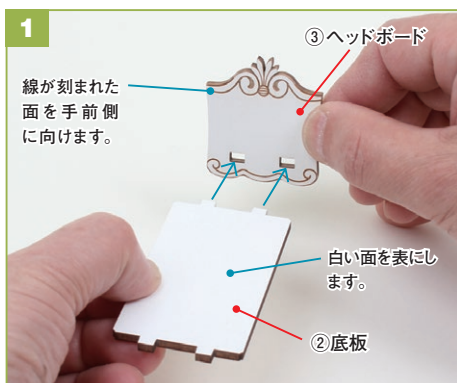
階段の内側が浮く場合は、カッターナイフの刃を使って瞬間接着剤をつけるとよいでしょう。



1階の壁や床、天井が組み合わされ、階段も加わって1階の形が大分はっきりしました。

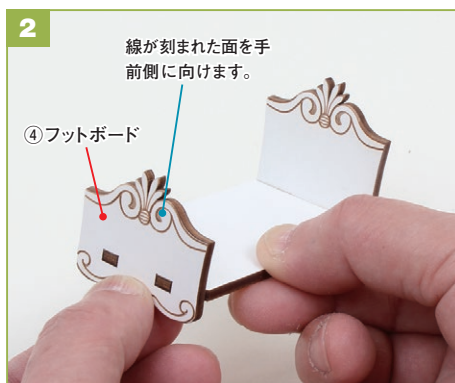


ムーミンママのベッドの組み立て



1
③ヘッドボード
線が刻まれた面を手前側に向けます。
白い面を表にします。
②底板

②底板の突起を③ヘッドボードの穴に差し込み、ポンで接着します。



2
線が刻まれた面を手前側に向けます。
④フットボード

同じ要領で、反対側に④フットボードを接着します。



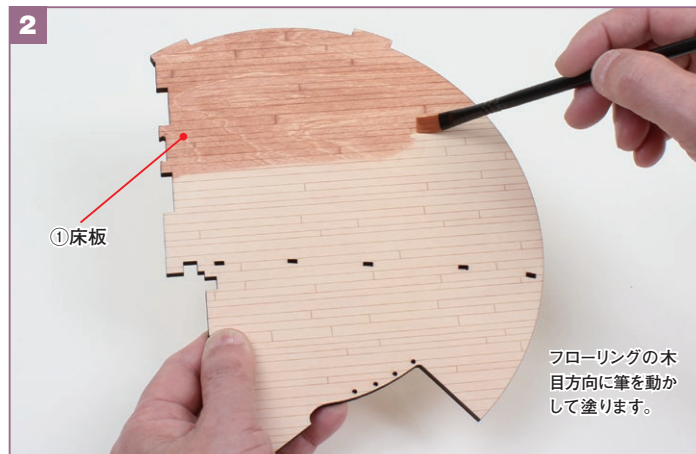
次号で脚や側板を接着し、着色して仕上げます。パーツの厚みのこげ茶色の部分は、まだこのままで大丈夫です。

2階の床板の着色

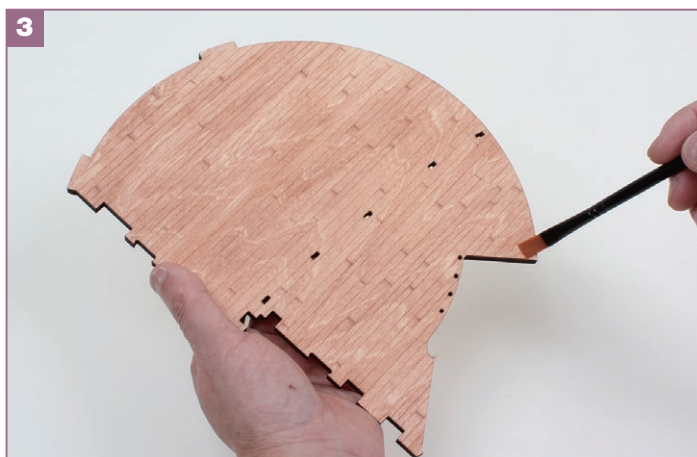
※第31号で提供される残りの床板とあわせて着色しても構いません。



第5号付属のバートアンバー(茶)に約10倍の水を加え、よく混ぜ合わせます。



①床板を着色します。塗り方は、第5号の1階の床板と同じ要領です。



手早く床一面を着色しましょう。絵の具が多くつきすぎた場合はキッチンペーパーなどで拭き、薄い場合は乾いてからもう一度塗ります。



今号の
完成



次号で、2階の床の残りの部分を着色して組み合わせます。絵皿や筆はきれいに洗い、十分に乾燥させると傷みにくくなります。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。